

改訂モデルコアカリキュラムに向けた 実務実習のバージョンアップ



テーマ

「教える」から脱却して、 学修者目線で実習を行うには



参加無料

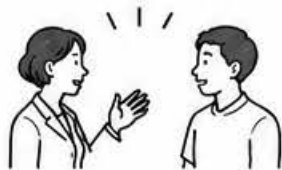
定員40名

参加対象者：認定実務実習指導薬剤師

ポイント

POINT
1

「参加体験型」から
「実践・自律的学修」への
パラダイムシフト



POINT
2

モデルコアで薬物治療が
「疾患の薬物治療」と
「患者個々の薬物治療」に
分割され、実務実習では、
「個々の薬物治療」を
患者・生活者から学ぶ



POINT
3

学修者が主体的に
課題を見つけられるような
環境整備



日時

9月27日(日) 9:30-13:00

会場

埼玉県県民健康センター大会議室AB
(埼玉県さいたま市浦和区仲町3-5-1)

目標

今なぜ自律的な学修者が求められているを理解し、
学修者目線での学修を実践し、
学修者が自律的に学ぶことで自ら課題を見つけるような
関わり方を共有する。

申込
方法

本会ホームページ > 研修会案内 > 日薬プラットフォームから
お申し込みください。
(<https://nichiyaku.manaable.com/login>)



申込QRコード



<https://nichiyaku.manaable.com/login>

キーワード



学修成果基盤型教育



自律的に
経験から学ぶ



「学修者目線」
の教育



経験を成長に
繋げる人とは

引用文

「学ぶということ」

学ぶということは、覚えこむこととは全くちがうことだ。
学ぶとは、いつでも何かが始まることで、終わることのない過程に一步ふみこむことである。
一片の知識が学習の成果であるならば、それは何も学ばないでしまったことではないか。

林竹二(1906-1986 教育哲学者)

注意事項：認定実務実習指導薬剤師の更新要件を満たすための更新講習には該当いたしません。

主催

一般社団法人 埼玉県薬剤師会

お問合せ

埼玉県薬剤師会 事務局
TEL: 048-827-0060

